

RIゲイリーC・Kホアン会長は、今年度のテーマとして「Light Up Rotary」を掲げられました。困難な問題が山積する世界を、ただ手をこまねいて見ているだけでは済まされない。「ロータリアン」は、「お役に立ちたい」との思いを抱き「奉仕」を志す人です。そして、ひとり一人が小さな灯となるのです。

1本のろうソクの灯は小さな光でも、多くの会員が持つ灯が寄り集まれば、輝きを増し、世界を照らすことが出来るはずだとの思いが込められています。

ホアン会長の方針を受けて、渡辺ガバナーは、2780地区のテーマを「Light Up Myself（自分自身に輝きを）」とされました。

そこで、秦野名水ロータリーの今年度のテーマを「Light Up Mytown（わがまちに輝きを）」とさせていただきました。ロータリアン自身が輝くことで、その輝きがまちの中で認知され続けることを願うからです。

では、自分自身を輝かせ、その輝きがまちの中で認められる具体策的な方策を次に掲げたいと思います。

- ① 出席率の向上 — 例会に出席し、ロータリー道貫こう
- ② 卓話の活用 — わがまちをもっと良く知り、感動しよう
- ③ 奉仕活動への参加 — 喜んで働こう、そして汗を流そう
- ④ 仲間を作ろう — 友だちの輪を大きく広げよう
- ⑤ 輝くまちに — 市制60周年行事に積極的に参加しよう



会長 古谷スミ子